

系	統	2液型エポキシ樹脂系注入接着剤
特	長	1) コンクリート、鋼板に対する接着性に優れる。 2) 粘度が比較的 low、注入作業性に優れる。
用	途	1) 鋼板接着注入用 2) 縦桁増設工法注入用 3) 日本道路公団「構造物維持管理要領」平成11年7月版 あと施工アンカーエポキシ樹脂適合品 4) 阪神高速道路公団認定材料 5) 旧建設省中部地方建設局認定材料
配	合 比	主 剤：硬化剤 = 3：1 (重量比)
荷	姿	10kg セット (主剤/7.50kg、硬化剤/2.50kg)
外	観 性 状	主 剤…無色透明液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…淡黄色透明液状

可使時間の目安

タ イ プ	冬用 (W)		夏用 (S)	
温 度 [°C]	5	15	20	30
可 使 時 間 [分]	150	90	80	40

比 重 1.13±0.05 (硬化物)

貯蔵保証期間 12か月 (未使用、冷暗所保存)

消防法による
区 分 主 剤 危険物 第4類 第3石油類
硬化剤 危険物 第4類 第3石油類

日本接着剤工業会
ノンホルムアルデヒド
製 品 登 録 Sタイプ：J A I A-002899 F☆☆☆☆
Wタイプ：J A I A-002900 F☆☆☆☆

毒物及び劇物
取 締 法 主 剤 該当しない
硬化剤 該当する

使 用 方 法 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。
2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。
3) 電動ポンプまたは足踏みポンプ等で、混合物を注入する。

使用上の注意 1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイタンス、汚れ、水分の除去)
2) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。
3) 可使時間内に作業を終了する。
4) シンナーや水を混入して使用しない。

⚠ 注 意

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 健康上、注意を要する物質を含有しています。 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。 |
|--|